

今後の対応の参考となるよう、新型コロナウイルス感染症対策の記録を作成

## 1 編集方針

以下の事項を基本とし、全庁で作成

- (1) 秘書広報課（広報担当）・防災安全課・健康推進課の合同で原案を作成し、各部署（全庁）で校正作業を行った。
- (2) 対象期間＝令和2年1月から令和4年3月31日
- (3) 事実関係を中心に記載
- (4) 後年に同様な事案が発生した場合、対応の参考となるように作成
- (5) 記載内容
  - ① 市として実施した事業
  - ② 多くの市民へ影響を及ぼした事案
  - ③ 全庁を巻き込んで実施した事業
- (6) 部独自取り組みや、事業の詳細やデータは、各部で個別に取りまとめておくこととした。

## 2 公表について

- ・ 多摩市公式HPで公表（市では印刷物は作成しない。）
- ・ 12月中旬に、第1版を掲載予定

## 3 今後について

- (1) 追加事項が発生した場合は、適宜、修正を行う。
- (2) コラムの掲載を検討する。

## 4 主な掲載内容（以下は実際の項目番号と合致していません。）

### 1 未知のウイルスに対する初期対応

- ・ 感染確認初期の対応・小中学校などの臨時休校と公共施設の閉館 他

### 2 新型コロナウイルス感染症対策本部 他

### 3 市内の感染状況の推移と公共施設の対応 他

### 4 感染者に対する市の取り組み

- ・ 多摩市独自PCR検査センター設置・自宅療養者支援 他

### 5 ワクチン接種対応の経過

- ・ 国の接種計画と市の対応・職員接種問題・市民の声 他

### 6 市内医療機関との連携体制

- ・ 保健所を持たない多摩市の対応・多摩市医師会の協力 他

### 7 この間の市の取り組み

- ・ 補正予算の編成・市民への給付事業・子育て世帯への給付事業
- ・ 事業者への支援・DXと働き方の変化・多摩市議会災害対策連絡会 他

### 8 終わりに

- ・ 危機管理・ポストコロナ・新型コロナウイルス感染症と少子化

### 9 資料編